

WideAngle

OsecT（オーセクト） トラブルシューティングガイド

バージョン 4.20

NTT ドコモビジネス株式会社

2026年3月23日

目次

1. 概要	3
2. 可視化系	4
2.1. データを入れた直後に可視化されない	4
2.2. 端末一覧画面の「比較」を ON にした際に、add と del が逆に表示されている.....	4
2.3. ネットワークマップの大集団と小集団の距離感に意味はあるのか.....	5
2.4. ネットワークマップの表示を拡大したい	5
2.5. グローバル IP アドレスを表示したい、または表示したくない.....	6
2.6. サービス列が分かりにくい・表示されないため修正したい	7
2.7. サービス列が編集できない.....	9
2.8. ダッシュボードのネットワークトラフィック量やトラフィックの画面に、データが表示されない.....	10
2.9. 台帳アップロード時に赤色でハイライトされたエラーメッセージが表示される.....	10
2.10. 特定の IP アドレス、ネットワークアドレスを監視対象から除外したい.....	12
3. 学習・検知系	13
3.1. 「学習・検知設定」- 「接続端末」の「学習済リスト」と「端末」- 「一覧」において、同じ期間を指定しているのに行数の不一致が生じる	13
3.2. 検知期間の指定をしたい	13
3.3. 検知に必要な学習期間を知りたい.....	14
3.4. サポート切れ OS が脆弱端末検知アラートには出ないが、可視化画面（「端末」- 「一覧」、「マトリクス」- 「OS」等）に出ている	14
4. その他	15
4.1. ミラーポートがない	15
4.2. MailOTP が届かない.....	15
4.3. OsecT の Web ポータルにアクセスできない	15
4.4. OsecT の Web ポータルにログインができない	16
4.5. システム監視に関するアラートが届いた	24
4.6. センサーから OsecT の Web ポータルにデータが届かない（届かなくなった）	25
改訂履歴	26

1. 概要

本資料では、OsecT をご使用中にトラブルと思われることが生じた場合の原因及び対処方法について説明しています。

2. 可視化系

2.1. データを入れた直後に可視化されない

「システム設定」のページから、「蓄積中のデータを今すぐ可視化する」ボタン（下図）を押すことで、最新（1~2分前）の状態になります。



2.2. 端末一覧画面の「比較」を ON にした際に、add と del が逆に表示されている

期間指定の指定方法が誤っている可能性があります。差分期間指定（下図②）の期間には観測されていないが、期間指定（①）では観測された端末が add、その逆が del として表示される仕様です。

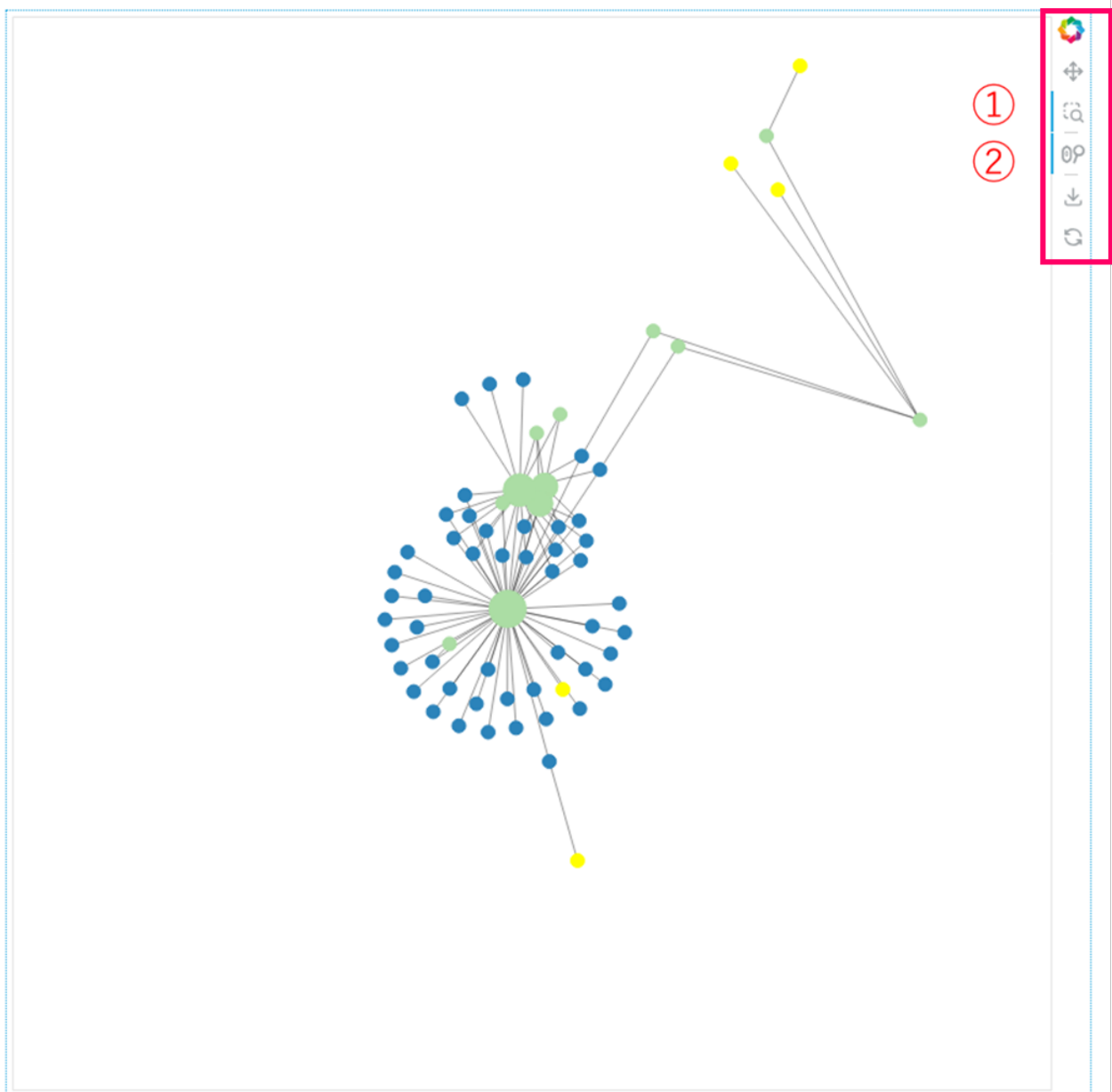


2.3. ネットワークマップの大集団と小集団の距離感に意味はあるのか

ありません。接続されるノード数が多いノードは大きくなります。

2.4. ネットワークマップの表示を拡大したい

下図赤枠部分の、①もしくは②を有効にすることで拡大・縮小ができるようになります。①は指定した部分を拡大して表示し、②はマウスのホイール、タッチパッドを用いて拡大・縮小ができます。



2.5. グローバル IP アドレスを表示したい、または表示したくない

グローバル IP アドレスを可視化対象としたい場合（例：LAN 内でグローバル IP アドレスを利用している場合）は、「システム設定」 - 「設定変更」 - 「インターネットアドレス可視化」から、「個々のグローバル IP アドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする」をオンにしてください。

一方で、グローバル IP アドレスを可視化対象としたくない場合（例：インターネット接続環境である場合）は、「個々のグローバル IP アドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする」をオフにしてください。なお、インターネット接続環境において本機能をオンにすると、画面表示の遅延や停止など正常に動作しなくなる可能性があります。

システム設定 ?

- 設定変更
- システムログ
- センサー管理 ?
- ユーザー管理 ?
- サービス名管理 ?

データベース ?

蓄積中のデータを今すぐ可視化する 実行

サブネット ?

既定分 169.254.0.0/16,0.0.0.0/32,fe80::/10,::/128

追加分 変更する ▼

インターネットアドレス可視化 ?

個々のグローバルIPアドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする

可視化対象のグローバルIPアドレスレンジ

登録

複数のグローバルIPアドレスレンジを設定する際は、カンマで区切ってください

2.6. サービス列が分かりにくい・表示されないため修正したい

ポート番号とTCP/UDPの組み合わせによっては「端末」-「一覧」のサービス列にサービス名(例: http)が表示されないことがあります。その場合、お客さまご自身でサービス名を入力することができます。

下図ではポート番号: 15003/UDPのみ表示されており、サービス名は表示されていません。

#	IPv4アドレス	IPv6アドレス	MACアドレス	ベンダー	接続サービス(To)	接続サービス(From)
15	254.252.236.107			YAMAHA CORPORATION		
16	254.252.236.110			NEC Corporation	(15003/udp)	

「システム設定」-「サービス名管理」を押下後、サービス名を編集したいポート番号を絞り込みます。ポート番号を絞り込む方法は、プルダウンによる絞り込みと、範囲選択による絞り込みがあります。

ここでは範囲選択による絞り込みを利用します。ポート番号 15003 から 15003 を指定して「適用」を押下します。その後、「名称変更」を押下してサービス名編集画面に遷移します。

今回サービス名を編集したい箇所に表示したいサービス名を入力後、「変更」を押下します（下図ではサービス名を my-protocol としました）。

システム設定 ?

サービス名管理 ?

[← 一覧ページに戻る](#)

ポート番号

TCP

UDP

変更

すぐに編集結果を反映したい場合は、「システム設定」 - 「設定変更」 - 「蓄積中のデータを今すぐ可視化する」を押下します。

システム設定 ?

設定変更

データベース ?

蓄積中のデータを今すぐ可視化する

実行

サブネット ?

既定分 169.254.0.0/16,0.0.0.0/32,fe80::/10,::/128

追加分 [変更する](#) ▼

インターネットアドレス可視化 ?

個々のグローバルIPアドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする

可視化対象のグローバルIPアドレスレンジ

「端末」 - 「一覧」のサービス列を見ると、サービス名が表示されていることを確認できます。

15	254.252.236.107			YAMAHA CORPORATION	
16	254.252.236.110			NEC Corporation	my-protocol* (15003/udp)

2.7. サービス列が編集できない

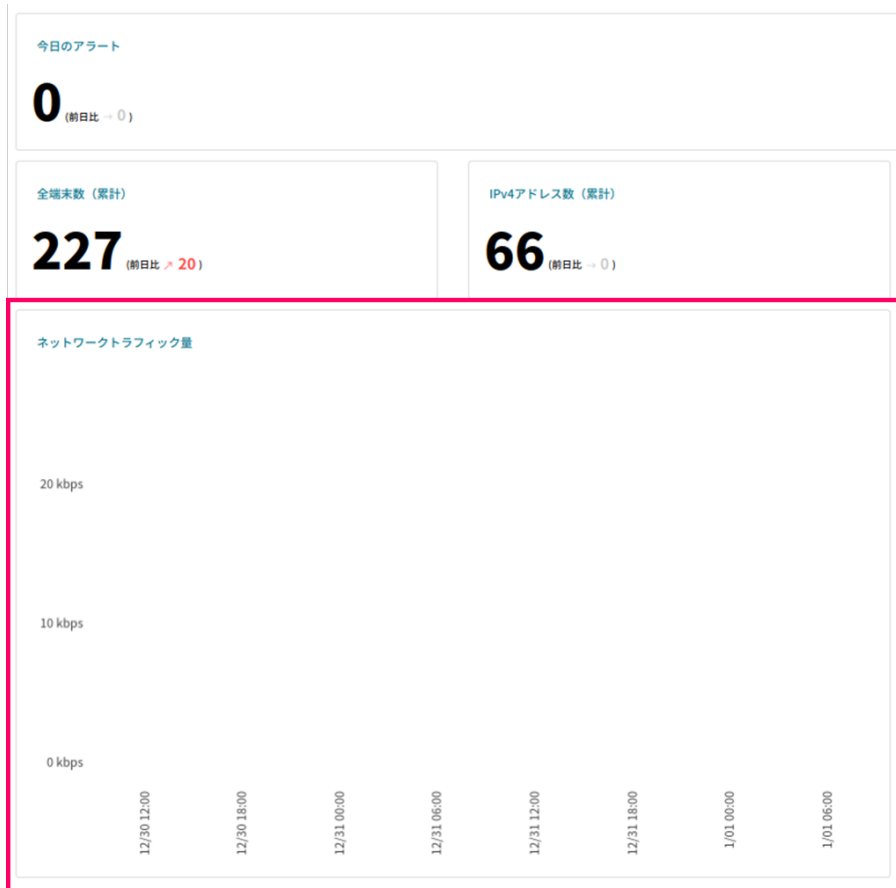
サービス名に「*」がついている場合または、サービス名が表示されずポート番号/プロトコルのみの表記の場合のみ編集することができます。それ以外の場合は、システム内で設定された名称が優先されるため編集することはできません。

12	10.74.14.224			VMware, Inc.	netbios-dgm* (138/udp),llmnr* (5355/udp)
----	--------------	--	--	--------------	--

#	IPv4アドレス	IPv6アドレス	MACアドレス	ベンダー	接続サービス(To)	接続サービス(From)
15	254.252.236.107			YAMAHA CORPORATION		
16	254.252.236.110			NEC Corporation	(15003/udp)	

2.8. ダッシュボードのネットワークトラフィック量やトラフィックの画面に、データが表示されない

仕様上、2 時間以上のログデータが取り込まれないと、画面にデータ（線）が表示されません。



2.9. 台帳アップロード時に赤色でハイライトされたエラーメッセージが表示される

下記画像のように、赤色でハイライトされたエラーメッセージが表示された場合、台帳の登録もしくは台帳の登録に付随するデータ更新処理に失敗しています。

デバイスID	デバイス名	MACアドレス	IPv4アドレス	ホスト名	センサー	場所	台帳詳細
1000	ESXi01	00:50:56:a7:67:01	192.168.0.10	ESXi-01	4MN1ZL3	事務棟2Fサーバールーム ラック1	表示

エラーメッセージ毎の対処法は下記のとおりです。

エラーメッセージ	対処法
CSV ファイルの読み込みに失敗しました。	アップロードしたファイルのエンコーディングが BOM 付きの UTF-8 形式でない可能性があります。BOM 付きの UTF-8 形式に変換した後、再度アップロードしてください。
台帳が空です。	空のファイルやヘッダーのみのファイルはアップロードできません。
CSV ファイルに必要な列名(IPv4 アドレス, ...)が 3 個足りません。	OsecT から CSV ファイルをダウンロードした際の言語設定と、アップロード時の言語設定が異なる場合にも、本エラーが発生します。言語設定を変更後、再度アップロードしてください。

その他、入力データが制約を満たさないことによるエラーに関しては、エラーメッセージに従ってデータを修正してください。

2.10. 特定のIPアドレス、ネットワークアドレスを監視対象から除外したい

特定のIPアドレス、ネットワークアドレスを監視対象から除外したい場合は、「システム設定」-「設定変更」-「監視対象から除外するIPアドレスレンジ」に除外したいIPアドレスやネットワークアドレスを指定し登録を押下します。

システム設定

設定変更

データベース

蓄積中のデータを今すぐ可視化する **実行**

サブネット

既定分 169.254.0.0/16,0.0.0.0/32,fe80::/10,::/128

追加分 **変更する**

インターネットアドレス可視化

個々のグローバルIPアドレスを可視化・検知対象としてデータインポートする

可視化対象のグローバルIPアドレスレンジ

登録

複数のグローバルIPアドレスレンジを設定する際は、カンマで区切ってください

個々のグローバルドメインを可視化・検知対象としてデータインポートする

可視化対象のグローバルドメインのサフィックス

登録

複数のグローバルドメインを設定する際は、カンマで区切ってください

監視対象外ネットワーク設定

監視対象から除外するIPアドレスレンジ

登録

複数のIPアドレスレンジを設定する際は、カンマで区切ってください

3. 学習・検知系

3.1. 「学習・検知設定」 - 「接続端末」の「学習済リスト」と「端末」 - 「一覧」において、同じ期間を指定しているのに行数の不一致が生じる

「端末」 - 「一覧」では一行に複数の IP アドレスが入ることがありますが、「学習・検知設定」 - 「接続端末」の「学習済リスト」は一行につき 1 つの IP アドレスのみが表示されます。

3.2. 検知期間の指定をしたい

学習・検知設定メニューの「全般」タブにて、アドバンスモードを ON にします。

学習・検知設定

アドバンスモード

通知設定

複数のメールアドレスを設定する際は、カンマで区切ってください (最大5件)
例: aaa@example.com, bbb@example.com

種別	通知設定
接続端末	すべて通知 ⚙
脆弱端末	すべて通知 ⚙
IP通信	すべて通知 ⚙

その時、初期化されていない検知種別がある場合は予め全て初期化しておく必要があります。

アドバンスモード画面に切り替わったら、学習設定欄の「実行オプション」で「通常」を選択し学習をした後、同じページの検知設定欄の「期間指定」に任意の期間を入力後、「実行」ボタンを押下してください（実行オプションで「学習完了後、自動的に検知開始」を選択した場合に期間指定はできません）。

実行 実行オプション

検知設定

<input type="checkbox"/>	検知種別	ステータス	検知モード	アクション	期間指定
<input type="checkbox"/>	接続端末	✓ 検知完了	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	2019/07/30 05:00 ~ 2019/07/31 23:00
<input type="checkbox"/>	脆弱端末	✓ 検知完了	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	2019/07/29 00:00 ~ 2019/07/31 23:00
<input type="checkbox"/>	IP通信	✓ 検知完了	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	2019/07/30 05:00 ~ 2019/07/31 23:00
<input type="checkbox"/>	IP流量	学習完了待ち	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD
<input type="checkbox"/>	OT振替(IP)	↻ 検知処理待ち	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD
<input type="checkbox"/>	OT振替(イーサネット)	↻ 検知処理待ち	既存データ リアルタイム	<input type="radio"/> 開始 <input type="radio"/> 一時停止 <input checked="" type="radio"/> 初期化	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD
<input type="checkbox"/>	シグネチャー	↻ 検知中			

実行

3.3. 検知に必要な学習期間を知りたい

お客様のOTネットワーク環境によって異なりますが、約1~4週間です。

3.4. サポート切れOSが脆弱端末検知アラートには出ないが、可視化画面（「端末」 - 「一覧」、「マトリクス」 - 「OS」等）に出ている

可視化と脆弱端末検知ではOS推定方法が異なります。脆弱端末検知では推定結果の確度が高いサポート切れOSに限定してアラートにしています。

4. その他

4.1. ミラーポートがない

ミラーリング対応のスイッチに交換、もしくはミラーリング対応スイッチまたはタップを追加し対応してください。

4.2. MailOTP が届かない

迷惑メールに入っていないか確認してください。

4.3. OsecT の Web ポータルにアクセスできない

以下を確認してください。

1. インターネットへの接続
2. ブラウザーを確認してください（Internet Explorer では機能しない恐れがあります。推奨ブラウザは Google Chrome の最新バージョンです）

4.4. OsecT の Web ポータルにログインができない

OsecT の Web ポータルにログインするには専用のアカウントが必要です。

アカウントがない場合には、「ユーザーガイド」14.4.ユーザー管理に従ってアカウントを作成してください。

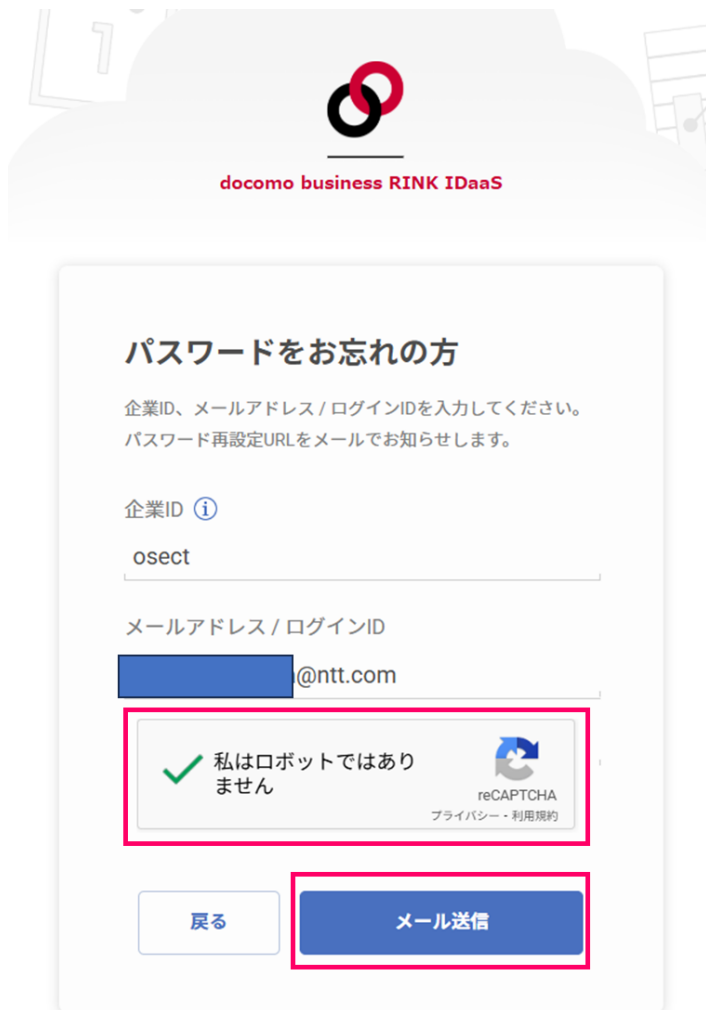
4.4.1. パスワードを忘れた場合（一般・管理ユーザー共通）

以下の手順でパスワードをリセットしてください。ログイン画面で「パスワードをお忘れの方」をクリックします。



The screenshot shows the OsecT login interface. At the top, there is a logo consisting of two interlocking circles (one black, one red) and the text "docomo business RINK IDaaS". Below the logo, there are three input fields: "企業ID" (Company ID) with the value "osect", "メールアドレス" (Email Address) with the value "kengo.nakajima@ntt.com", and "パスワード" (Password). A blue "ログイン" (Login) button is positioned below the password field. Below the login button, there is a link labeled "パスワードをお忘れの方" (Forgot your password?), which is highlighted with a red rectangular box. Underneath this link, there are two smaller links: "アカウントがロックされた方" (Account locked) and "パスワードリセット" (Reset password).

パスワードリセットダイアログが表示されたら、メールアドレスのボックスに登録済メールアドレスを入力後、「私はロボットではありません」にチェックの上、「メール送信」ボタンを押下します。



docomo business RINK IDaaS

パスワードをお忘れの方

企業ID、メールアドレス / ログインIDを入力してください。
パスワード再設定URLをメールでお知らせします。

企業ID ⓘ
osect

メールアドレス / ログインID
[redacted]@ntt.com

✓ 私はロボットではありません
reCAPTCHA
プライバシー - 利用規約

戻る **メール送信**

下記の件名のパスワード初期設定のメールが届いたら、メール本文に記載の URL をクリックします。

差出人: noreply@trustlogin.com

件名: 【docomo business RINK IDaaS】パスワードリセットのお知らせ

ブラウザーに下記の画面が表示されますので、初回登録時に設定した秘密の質問の回答を入力後、「次へ」をクリックします。




docomo business RINK IDaaS

パスワードリセット

秘密の質問に答えてください。

卒業した小学校の名前は？

次へ

再設定するパスワードを入力後、「新しいパスワードを設定」をクリックします。




docomo business RINK IDaaS

パスワード再設定

新しいパスワード

英大文字, 英小文字, 数字, 記号, 12文字以上

新しいパスワードを設定

下記画面が表示されれば完了です。



パスワードリセット完了

新しいパスワードを設定しました。

[ログインページへ](#)

4.4.2. ユーザーID を忘れた場合（一般ユーザー）

ユーザーID はメールアドレスです。MailOTP に使用するメールアドレスと共通です。登録済みのメールアドレスを忘れた場合は、社内の管理者に問い合わせてください。

4.4.3. ユーザーID を忘れた場合（管理ユーザー）

ユーザーID はメールアドレスです。MailOTP に使用するメールアドレスと共通です。サービス開始時に管理ユーザーのメールアドレスは開通案内に記載されています。

登録済みのメールアドレスを忘れた場合は、以下のとおり問い合わせてください。

複数のユーザーに管理者権限を設定している場合は、社内の他の管理者に問い合わせてください。

他の管理者がいない、または他の管理者もログインできない場合は、弊社の[お問い合わせ窓口](#)までご連絡ください。

4.4.4. ユーザーID として登録したメールアドレスを利用できない場合（一般ユーザー）

社内の管理者に、ユーザーID（メールアドレス）の変更を依頼してください。

管理者は、4.4.6.の手順でユーザーID（メールアドレス）の変更を実施できます。

4.4.5. ユーザーIDとして登録したメールアドレスを利用できない場合（管理ユーザー）

複数のユーザーに管理者権限を設定している場合は、社内の他の管理者に、ユーザーID（メールアドレス）の変更を依頼してください。

管理者は、4.4.6.の手順でユーザーID（メールアドレス）の変更を実施できます。

他の管理者がない、または他の管理者もログインできない場合は、弊社の[お問い合わせ窓口](#)までご連絡ください。

4.4.6. ユーザーからユーザーID（メールアドレス）の変更を依頼された場合（管理ユーザー）

OsecT Web ポータルにログイン後、「システム設定」を押下します。

The screenshot shows the OsecT dashboard interface. On the left is a teal sidebar menu with the following items: ダッシュボード, 可視化 (with sub-items: 端末, ネットワークマップ, トラフィック, ランキング, OTプロトコル, 台帳), 検知 (with sub-items: 検知アラート, 学習・検知設定), レポート, アセスメント, and **設定** (with sub-item: システム設定, which is highlighted with a red box). The main content area displays: 今日のアラート (0), 全端末数 (累計) (227), IPv4アドレス数 (累計) (66), and a line graph for ネットワークトラフィック量.

次に、「ユーザー管理」を押下します。

The screenshot shows the 'システム設定' (System Settings) page. The sidebar menu is the same as in the previous screenshot. The main content area has a breadcrumb trail: 設定変更 > システムログ > センサー管理 > **ユーザー管理** > サービス名管理. The 'ユーザー管理' tab is highlighted with a red box. Below the breadcrumb, there are sections for 'データベース' (with a button '実行') and 'サブネット' (with a value '169.254.0.0/16,0.0.0.0/32,fe80::10,::1/128' and a '変更する' dropdown).

次に、ユーザーID（メールアドレス）の変更が必要なユーザーの「設定変更」を押下します。

下図では、氏名：オーセクト コムの設定変更を行います。

システム設定

設定変更 システムログ センサー/ポート管理 **ユーザー管理** サービス名管理

ユーザー管理

ユーザー追加

操作	ユーザーID（メールアドレス）	氏名	管理権限	ステータス
設定変更	[redacted]@example.com	[redacted]	管理者	有効
設定変更	[redacted]@ntt.com	オーセクト コム	一般	有効
設定変更	[redacted]@example.com	[redacted]	一般	有効
設定変更	[redacted]@ntt.com	[redacted]	一般	有効

Showing 1 to 4 of 4 rows

ユーザーID（メールアドレス）を変更する場合は、「このユーザーを削除します。」にチェックの上、削除ボタンを押下し、一度ユーザーを削除してください。

[一覧ページに戻る](#)

ユーザーID（メールアドレス）

[redacted]@ntt.com

氏 名

オーセクト コム **変更**

ステータス

有効 停止 **変更**

権限

一般 **変更**

このユーザーを削除します。

削除

その後、「ユーザー管理」画面の「ユーザーを追加」ボタンから、変更後のメールアドレスを入力の上、ユーザーを追加し直してください。

ユーザーの追加後、新しいメールアドレス宛に、下記の件名のメールが届きますので、メール本文に記載の URL からパスワードを設定してください。

差出人: noreply@trustlogin.com

件名: 【OsecT】パスワード登録のお願い

4.5. システム監視に関するアラートが届いた

4.5.1. センサー/ポートデータ不達に関するアラートの場合

センサー端末の電源がオフになっているなどの理由でデータが送信されない場合、「システム通知監視設定」に設定されたメールアドレスにアラートメールが送信されます。なお、ポートは、センサー端末において、ネットワーク装置のミラーポートと接続する個々のネットワークポートを表します。

お客さまご自身でセンサー端末の電源をオフにした場合は、以下の手順でアラートメールをオフにすることができます。

「システム設定」 - 「センサー/ポート管理」 - 「センサー/ポート監視」のチェックボックスをオフ

操作	センサー/ポート表示名	センサー/ポートID	データ使用量	センサー/ポート監視
名称変更	デフォルト	enp0s3	0.0GB / 0.0GB	<input type="checkbox"/>

Showing 1 to 1 of 1 rows

センサー端末の電源を入れた場合は、チェックボックスをオンにすることで再度アラートメールが送信されるようになります。

4.5.2. 端末数に関するアラートの場合

1000 端末を大幅に超過した場合、データの取込が停止します。過去のデータを削除することで、再度データを取り込むことができます。

「システム設定」 - 「設定変更」 - 「データ削除（期間指定）」で日時を入力して「削除」を押下

アセスメント

設定

システム設定

登録

複数のメールアドレスを設定する際は、カンマで区切ってください（最大5件）
例: aaa@example.com, bbb@example.com

言語切り替え設定

日本語 (ja) 変更

ストレージ使用量

コアの使用量 / 最大容量 : 3.01 GB / 500 GB

データ削除（期間指定）

期間: 2019/07/29 ~ 2019/07/31 削除

画面上部の「OK」を押下すると、データ削除が開始されます。



4.6. センサーから OsecT の Web ポータルにデータが届かない (届かなくなった)

4.6.1. センサー設置時にデータが届かない場合

センサー端末の「モニター用 LAN ポート」と、ネットワーク機器のミラーポートが LAN ケーブルで接続されていることをご確認ください。モニター用 LAN ポートの場所は、「[センサー設置手順書](#)」をご参照ください。

4.6.2. センサー設置後にデータが届かなくなった場合

センサー端末に装着した USB ドングルが、下図のように、「大ランプ : 緑」、「小ランプ : 青」の状態かをご確認ください。消灯状態など異なる状態の場合は、一度 USB ドングルをセンサー端末から取り外し、再度センサー端末に接続後、しばらくお待ち頂き、「大ランプ : 緑」、「小ランプ : 青」の状態になるかをご確認ください。



改訂履歴

バージョン	主な変更	日付
1.00	新規作成	2022年4月25日
1.10	「OsecT WebUI にログインできない」場合の手順を変更	2022年12月20日
2.00	<ul style="list-style-type: none"> Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え 「4.5 システム監視に関するアラートが届いた」を追記 	2023年6月23日
2.50	<ul style="list-style-type: none"> Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え 「3.2. 検知期間の指定をしたい」学習・検知設定の「全般」画面の変更に伴い図の差し替え、説明を修正 	2023年10月10日
3.00	<ul style="list-style-type: none"> 「2.8. ダッシュボードのネットワークトラフィック量やトラフィックの画面に、データが表示されない」場合の追記 「2.9. 台帳アップロード時に赤色でハイライトされたエラーメッセージが表示される」場合の追記 	2024年9月5日
3.10	<ul style="list-style-type: none"> メニュー変更に伴う図の修正 「2.10. 特定の IP アドレス、ネットワークアドレスを監視対象から除外したい」場合の追記 	2024年12月25日
3.20	<ul style="list-style-type: none"> Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え 	2025年3月28日
4.03	<ul style="list-style-type: none"> Web ポータル画面の変更に伴う図の差し替え 	2025年10月31日
4.10	<ul style="list-style-type: none"> 「2.7. サービス列が編集できない」の説明を修正 「4.5.1. センサー/ポートデータ不達に関するアラートの場合」の説明を修正 	2026年1月16日
4.20	<ul style="list-style-type: none"> 認証機能の変更に伴い、「4.4. OsecT の Web ポータルにログインができない」の説明を修正 「4.6. センサーから OsecT の Web ポータルにデータが届かない（届かなくなった）」場合の説明を追記 	2026年3月23日